

赤潮診断カード

調査年月日	平成30年7月11日		12:00 着色域は奥地湾内全域				
調査者	八幡浜漁協						
出現状況	発生日月	場所		発生範囲			
		三瓶湾		下記のとおり			
被害状況	-	八幡浜漁協からのプランクトン調査結果提供					
種類	/地点 採水層	①	①	②	②	③	③
		製氷前	製氷前	長早	長早	蔵貫	蔵貫
		0m	3m	0m	3m	0m	3m
		1,500	6,000	6,000	1,500	32,000	300
種類	/地点 採水層	⑬	⑬	⑭	⑭	⑮	⑮
		下泊	下泊	須崎	須崎	福島	福島
		0m	3m	0m	3m	0m	3m
		26,000	380	38,000	1,800	40,000	450
種類	/地点番号 採水層	⑰	⑰				
		アラタ	アラタ				
		0m	3m				
		10,000	1,300				
単位はcells/ml							
指導状況	<p><危険濃度> 奥地湾外においては着色は薄く、0m深 2200cells/mL、3m深 380cells/mL カレニア・ミキモトイの危険濃度 1,000cells/ml プロロセントラム・デンタタム 赤潮を形成するが、魚介類への影響は無いとされている。</p>						



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平29情複 第1762号)
 本紙を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。